

第523回 月例川崎マラソン

12月は
第4日曜日



それ以外の月は
最終日曜日



発行責任者 佐藤 静雄

編集 集「河原版」編集委員会

〒211-0002 川崎市中原区上丸子山王町2-1332 B F-1
新日本スポーツ連盟川崎市連盟
(連絡先) Eメール: kawasaki@yg. qee. jp

月例終了当日の問合せは市連盟事務所 044-433-1120へ

郵便振替での棄権届は 下記へ
名義: 新日本スポーツ連盟RC 番号: 00260-4-33100

URLは <http://kawasaki.qee.jp/>

主催: 新日本スポーツ連盟川崎市連盟
月例川崎マラソン実行委員会

◇来月の月例は 9月29日です。

スタート時間

子供1K 8:30

3K(A) 8:45 (NO-C 主に男子仕分け4999以下)

下)

3K(B) 9:15 (NO-C 仕分け男子5000以上)

5K 9:45

10k 10:30

次月棄権受付は10Kmスタート時刻です
10時30分までに。

月例川崎マラソン五百回の歩み(十四)

(一) 15周年

④十五周年百八十回の到達

十周年百二十回で月例川崎マラソンの土台を築き、十五周年百八十回での発展は五百回へと継続する月例マラソンという新しい大会を名実ともに築いたと言えます。第一に大会要綱の確立です。毎月最終日曜日の実施、種目は十K・五K・三K(後に子ども一キロ追加)

「誰でも参加、継続できる、走る仲間を広げる健康マラソン」で表彰は連続出場賞を中心という趣旨です、第二に参加者の記録の当日発表と継続の参加が記録される継続性、第三に実行委員会が確立し、準備・当日運営・記録整理にわたって任務分担任による活動ができること、第四に河原版が充実し前回の参加者全員の記録・連続参加の記録、大会スナップとともに参加者の投稿による記事が掲載され、参加者交流の河原版として大きな役割を果たしています、第五に川崎市連盟の柱となる活動として川崎市後援、会場確保を実現していることです。第六に参加者の増加傾向がうまれたことです。第五十回記念大会(一九八八年八月)の六〇五名と参加者を広げ翌九月四一二名、十月五



一八名、十一月五〇九名と五百名規模の大会となったのです。そして第百八十回(一九九二年二月)には五三〇名の参加で、種目別にみると一〇K一三六名、五K一五一名、三K二二八名、また年齢別にみると幼少八八名、中学生十三名で年齢を超えての参加に広がっています。

今日、国民各層にスポーツの実践が広まっています。それは、子ども・青年・高齢者・障がい者・男女を問わず健康で豊かな生活を求める人間としての基本的な要求が根底にあることを示しています。月例川崎マラソンはこうした要求に応えるよう参加者と実行委員会が共同して創りあげてきたものと思います。

現代の社会、学校や家庭で、人間的ふれ合いや人間的成長が困難な事態が増えているなかで月例川崎マラソンが「人間的なふれ合いの場」「あたたかい家族活動の場」としても有効なかかわりが望まれていると思われれます。

川崎市連盟理事長 石川 正士

8月月例表彰
第522回8月25日
達成者

◇ 300回連続出場賞

591 山田 裕也

◇ 150回連続出場賞

2319 大野 誠治

◇ 130回連続出場賞

2825 原 功二郎
2826 加藤 翼

◇ 100回連続出場賞

◇ 65回連続出場賞

4428 萩岡 充宏

6163 鎌田 紘輔

6621 西笛仁一朗

6933 池田 純

2140 中西真美子

2241 鎌田唯珂子

2393 市川 空音

7937 渡邊 元幸

8050 遠藤 大和

2473 水野まどか

◇ 35回連続出場賞

3502 福浦 敏昭

8285 福浦 颯人

9000 幡谷 光紀

9001 幡谷 敏哉

3093 池永 さわ

3320 五十嵐恵子

3332 岩田 京子

◇ 25回連続出場賞

9434 瀧田 信善

◇ 15回連続出場賞

9689 小田 大真

9788 荒木 大詞

◇ 9回連続出場賞

5244 栗原 彰 (7月)

1005 鮎子田昌広

10110 阿部 航己

10135 中村 学

10136 加賀谷一男

10138 小西 宏明

10158 石橋 靖洋

3842 磯部麻衣子

◇ 4回連続出場賞

8307 島田溪太郎 (5月)

8537 高橋 幸治 (3月)

9534 出仙 旺暉 (5月)

10414 金中 育一

10423 西 信伍

10424 西 湊人

10426 後藤 黄介

10427 高原 匠悟

10437 森 蓮玖

3843 佐藤 結彩 (4月)

3961 西 夕芸

3962 石川 ヒカリ (敬称略)



第522月例
スナップ

写真・インタビュー
中山 浩明

1. 連続表彰150回 2008

住まいは川崎市の生田です。息子が小学校6年生の時、中学校では陸上部に入ることを決めて、一緒にこの月例川崎マラソンで走るようになりました。走歴は34年くらいになります。若い時は84kgあって、これではないかと思いきや、ダイエットが目的で始めました。徐々に減り始め、当時に比べると20kg減量できました。30代の時は、大会にもよく出場していました。フルマラソンではサブスリーを2回達成しています。「勝田」と「群馬」です。今はこの月例川崎マラソン以外では大会に参加することはありません。今は通勤ランで黒川から生田までの約7kmを走っています。月間では約200kmくらいでしょうか。その他に障害者の方の伴走もしています。「美味しくお酒を飲めるよう、また障害者の方が少しでもランを楽しめるよう」汗をかきたいと思っています。

2. 1km1位

川崎の塚越中の陸上部に入っています。中学1年生です。学校では主に短距離を練習しています。100mのタイムは13秒後半です。目標は12秒台で走ることに。今度200mの大会にも出る予定です。今はいっしょけんめい練習しています。今日の月例川崎マラソン1kmは、自分の時計では3分36秒でした。月例川崎マラソンは体力づくりの一環として参加しています。小学生低学年の時からですからもう60回以上は来ていると思います。将来は高校駅伝や箱根駅伝にも出てみたいです。

3. 3085 (年長さん) 2899 (小学校3年生)

3356・8086 (小学校5年生)
4人ともしばらく海外に住んでいて月例川崎マラソンは1年ぶり以上になります。3356さんはスイス、2899さん8086さん、3085さんはシンガポールに



いました。シンガポールでも走っていました。シンガポールで開催された14歳以下のトライアスロン大会(スイム200m・バイク6km・ラン1.5km)では、2899さんが優勝し、3085さんは9位でした。8186さんも他の大会で優勝したことがあります。日本では、昭和記念公園で行われる「オールキッズ」というトライアスロン大会に出場します。スイムはプールで行うのですが、優勝目指してがんばります!今日のレース後の一言「楽しかった」「きつかった」「おなががいなくなった」「おながかへった」

4. 飛び入り参加10542 10528

10542さんは清瀬市、10528さんは杉並区からの参加です。今日は古市場で練習しようと思っていたところ、この月例川崎マラソンを見て急遽走ってみることにしました。普段はいろいろなレースに出ています。丹沢や奥武蔵のトレイルランや、富士登山競走などにも出場しています。今年5合目で打ち切りになってしまいました。22位でした。10528さんはふだんは地元杉並の済美山陸上トラックで3000mのインターバル練習をしています。今日はがんばって走ります。

5. 月例川崎マラソン350回出場 754

40歳から走り始め、30年近くになります。月例川崎マラソン300回連続表彰をしていただいたあとも走り続けようという気持ちになりました。感想を言わせてもらえば、「万歳!」の一言です。ここまでこれたのは主人の支えと周りのみなさんの温かい応援があったからこそと思っています。走っていると名前も知らない方から「がんばって!」と声をかけていただいたことが何度もありました。これからも身体が続く限り走り続けていきたいと思っています。仲間のみなさんが、これからお祝いの乾杯をしてくださるといっているので行ってきます。

6. 7652 女子3km・5km1位 2361

横浜の日吉からきました。月例マラソンは川崎と横浜の両方に参加しています。月例川崎マラソンは5年前に

初参加し、それから飛び飛びで今日は2か月ぶりで15回目くらいになります。ランニングクラブは「チーム織田」に所属しています。週に1〜2回は織田フィールドで練習しています。10000mのペース走や400mのインターバル10本などさまざまなメニューをこなします。ロードでは15km〜20km走ります。キロ4分から4分10秒くらいのペースです。フルマラソンは「大阪国際」の1回しか走ったことがありません。タイムは2時間57分でした。10月に長野の「松本マラソン」に出場するので、2時間55分台を目標としています。

7. 9536

月例川崎マラソンは、多摩川クラブに入ったのがきっかけで参加するようになりました。クラブに入る前はダイエットが目的で多摩川河川敷を走っていました。その時、多摩川クラブの幟(のぼり)が目に入り、楽しそうだったので参加してみようと思いました。この古市場で毎週土曜日に開催される土曜練習会は幅広い年齢層のランナーが来ているのでいろいろな刺激があってもいいですね。練習メニューもきついですが、何とかこなしているうちにタイムも縮まり、持久力もついてきました。現在のフルマラソンのベストは大阪で出した2時間41分です。10月には茨城で行われる水戸黄門マラソンに出場するのでそこで2時間40分を切ることを目標です。その先にある「福岡国際」も目指しています。

初参加の登録料
変更のお知らせ

大人1300円を
1500円に
子ども 高校生まで
1000円を
1500円に変更
2021年1月より実施します。

第522回月例参加者動向

2019.8.25 晴れ 2.2m/s 28.0°C 59%

種目	男子	女子	合計
5k	274	34	308
5k(2回目)	164	16	180
3k	幼少	9	26
	中学	4	13
	高校	1	7
	大人	339	46
計	371	60	431
子ども1k	115	89	204
延べ出場者	924	199	1123
初参加	24	8	32
棄権	71	16	87
延べ参加者	995	215	1210

年間累計出場者 (1~8月 9840)
実数 812 (昨年同月は 9947)

- ① NOIC は胸・背へ着け、バーコードは胸NOICの左下へ吊り下げて下さい。
- バーコード・NOICは自己管理です。紛失でのバーコード再発行 500円、NOIC再発行の場合は、300円かかります。
- ② 大型記録賞発行は 申し出制となりました。各種目1〜3位
- ただし1kmは小学生。3kmは AB合同で 高・中・小学生対象 申し出なき場合発行 されません。
- (必要な方は本部へ申し出て下さい)
- ③ 連続賞は 4・9・15・25・35・50・65・80・100・130・150・180・200・250・300回があります。
- 15回は NO 刷込みシャツ。
- 50回・100回は 賞品をトロフィー又は額入り本人写真の選択可。
- ④ 棄権届「郵便振替」名義・新日本スポーツ連盟RC番号・00260014133100
- (遅いと記録に載らない場合があります)